



「本棚のWA」第7話は、 『余は如何にして講談師となりし乎』



本棚のWA第7話は、奈良県出身の講談師、旭堂左楽（きょくどうさらく）さんをゲストに招き、初心者向けに講談や本の紹介、自身のこれまでの歩みについてのトークをお届けします。講談の実演もあり、演目は当日のお楽しみです。

タイトルの『余は如何にして講談師となりし乎』は、『余は如何にして基督信徒となりし乎』内村鑑三／著（岩波書店）を、なぞらえました。

■ 「本棚のWA」第7話『余は如何にして講談師となりし乎』

◇ とき 7月6日（土） 18：00～19：30

◇ ところ 生駒駅前図書室

◇ 対象 市内在住・在勤・在学の中学生以上

◇ 定員 定員30名

◇ 申込方法

6月5日（水）までに生駒市ホームページの申込みフォームか、生駒市内の各図書館・室にて申込用紙に記入（抽選制）。当選者にのみ、6月16日（日）までに連絡します。

□ 旭堂左楽（きょくどうさらく）さんのプロフィール

奈良県北葛城郡當麻町（現葛城市）生まれ。龍谷大学文学部哲学科卒業。臨濟宗天龍寺専門道場にて3年間修行の後、京都の老舗造園会社に勤めるも、両親の介護の為、帰郷。介護生活を送る傍ら、繁昌亭落語講座に通う。ちょうどその頃、繁昌亭に出演していた講談師旭堂南左衛門の芸に魅せられ、入門。平成28年動楽亭にてデビュー。橿原市在住。現在、生駒山を舞台にした講談を構想中。



□ 本棚のWA

「本棚のWA（わ）」は、様々な分野で活躍する講師を招き、講演や体験、本の紹介、講師・参加者の交流を行いながら、図書館の本で興味や知識をさらに広め深めてもらう場です。平成28年度に開催した「図書館とまちづくりワークショップ」での提案事業を基にし、市民提案者グループ「本棚サークル」が企画・運営し、図書館と共催します。「本棚のWA」の“WA”は、驚きの“わ！” “輪” “和” “話” です。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒駅前図書室（室長 中谷、図書係 杉浦） ☎0743-73-7611